

第3回 ワーキンググループ長会議（作業部会）の開催結果	
日 時	平成25年2月13日（水） 9:30～11:30
場 所	亀岡市役所 2階 203会議室
出席者	<p>推進協議会 会長 NPO法人 市民環境研究所 代表理事 石田 紀郎  （水端かわまちづくりWG）  グループ長 京都学園大学バイオ環境学部 准教授 大西 信弘  （ふれあいかわまちづくりWG）  グループ長 神戸大学大学院工学研究科 教授 道奥 康治  （にぎわい拠点整備WG）  グループ長 京都市立芸術大学 教授 藤本 英子  （歴史・文化、自然再生WG）  副グループ長 亀岡市文化資料館 館長 黒川 孝宏  （環境保全、情報発信WG）  グループ長 NPO法人プロジェクト保津川 副代表理事 原田 禎夫  （欠席0名）</p> <p>（事務局）  京都府南丹土木事務所 河川砂防室 星野室長、井尻副室長、中主査  青木副主査、神原副主査  亀岡市桂川・道路整備課 並河課長、柴田参事、関口係長、竹村主査  （欠席0名）  （順不同、敬称略）</p>
内 容 （次第）	<p>1) 開 会  2) 議 事  ○前回の振り返り  ○保津川かわまちづくり全体計画（案）について  ○意見交換  3) 閉 会</p>
結 果	<p>○全体計画（案）での検討結果を各WGへフィードバックし、各WGの検討を進めていく。  ○水端かわまちづくりWG、ふれあいかわまちづくりWGでは、これまでの検討結果を基本計画としてまとめていく。</p> <p>（主な意見）  【土地利用について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の属性を考慮し、さまざまな利用を想定した動線を設定すると、各エリアとのつながりについて検討がしやすくなると思う。</li> <li>・ふるさとの花畑エリアについては、快適な植生を育てるための土壌調査が必要ではないか。</li> <li>・ふるさとの自然・花畑エリアについては掘削工事完了後、まずは草刈りなどの維持管理を行い、市民に利用していただきながら、利用方法・デザインの検討やニーズ調査などを行ってはどうか。</li> <li>・ふるさとの花畑エリアは、できる限り人の手が入っていないフィールドミュージアムのような土地利用がよいのではないか。</li> <li>・ふるさとの自然、花畑エリアはフットパスなどを活かして土地利用を検討してはどうか。</li> <li>・面積が広い右岸側の土地利用については推進協議会全体で考えていく必要があるのではないか。</li> <li>・球技を行うスペースはゴミが増えないような対策が必要である。</li> <li>・左岸側と右岸側の多目的広場エリアについては、保津小橋を来街者がどの程度往来するかを考慮して土地利用を検討する必要がある。</li> </ul> <p>【駐車・駐輪スペースについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営・維持管理時に民間駐車場と本エリアで計画している臨時駐車・駐輪スペースの間でどのような利用料金、利用上のルールを設定し、連携していくかなどについて調整が必要となってくる。</li> <li>・イベント時など臨時で利用できるように進入を規制するゲートか何かが必要ではないか。</li> </ul>

- ・高水敷での駐車は浸水のリスクがあり、常設駐車場としてではなく、イベント時などの臨時的駐車スペースとして利用した方がよい。
- ・トロッコ亀岡駅前で馬車を走らせている事業者との調整や駐車・駐輪スペース自体の整備内容の検討が必要である。
- ・駐車・駐輪スペースの配置・規模は、花火やサッカーなど比較的大規模なイベント時の利用を想定して検討してほしい。

#### 【便益施設（トイレ）について】

- ・花火やサッカーなど比較的大規模なイベント時の利用を想定して検討してほしい。
- ・利用者が多い多目的広場エリアと利用者が少ないエリアでトイレの設置穴数に差をつけてはどうか。
- ・女性は男性よりも1人当たりの利用時間を要するため、女性用便器の設置穴数を増やしてほしい。
- ・男子便所と女子便所両方にベビーシートを設けてほしい。

#### 【アクセス道路について】

- ・左岸から保津小橋を渡り、右岸側を抜ける市道については、歩行者の安全を確保するために横断帯や車が通行するスピードを抑えるハンプの設置、歩行者と車を離すなどの道路構造を検討してはどうか。

#### 【親水護岸について】

- ・護岸は緩傾斜で近づきやすく、昔の自然のままの護岸がよいのではないかな。

#### 【歴史的河川施設について】

- ・歴史的価値のある河川技術は見せ方次第で人をひきつける観光資源となるので、解説板などで工夫してほしい。

#### 【情報発信について】

- ・HPに会議の様子や計画に関わる人を紹介するなど工夫してほしい。
- ・広報にかわまちづくりコラムを掲載したり、計画がある程度完成した段階で計画を掲載するなど紙媒体での情報発信があってもいいのではないかな。

#### 【運営・維持管理について】

- ・ふるさとの花畑エリアについては、できる限り自然のままの場をつくることにより企業のCSR活動を呼び込むことができるのではないかな。
- ・維持管理で刈り取った草は牧草や堆肥にするなど、河川に流入しない対策が必要である。
- ・高水敷に芝生を敷く場合、環境負荷や維持管理の手間を考慮しておく必要がある。
- ・山本浜には清掃時の拠点となるようなゴミのストックヤードをなんらかの形で考慮してほしい。

